

北名古屋市社会福祉協議会 会長声明 (令和4年度第1次)

新型コロナウイルス感染症による影響の長期化により、支援を必要とする高齢者、障害者、生活困窮者等は増加し、社会的孤立をはじめ様々な福祉課題や生活課題が生まれ、それら複合的な課題を解決するための仕組みづくりが必要とされています。

本会は、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会をめざし、様々な関係機関・団体と連携、協働により、地域が一体となって福祉課題を受け止める体制づくりに向けて、生活支援体制構築事業や支部社協活動など、身近な地域での支えあい活動に取り組むとともに、障害者や生活困窮者をはじめ、支援が必要な人ができる限り地域で自立した生活をおくるための支援活動を推進してまいります。

また、本年3月に策定した「第4期北名古屋市地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和4年度から令和8年度までの5か年計画）」の方針を踏まえ、目標達成に向けて各種事業を推進してまいります。

令和4年度におきましても、「支えあい・笑顔で暮らすまちづくり」を実現するため、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

北名古屋市社会福祉協議会
会 長 山 下 征 彦